

けんきゅう
「なぜ?」「どうして?」を研究してみよう!!

だい かいふなばししじどうせいと
第36回 船橋市児童生徒

しゃ かい か さく ひん てん
社会科作品展

たい しょう ふなばし し りつ しょうがっこう ちゅうがっこう とくべつし えん がっこう じ どう せい と
対象：船橋市立の小学校・中学校・特別支援学校の児童生徒

おう ぼ ほう ほう なつ やす お さく ひん がっこう てい し ゅ つ
応募方法：夏休みが終わったら、作品を学校に提出します。
がっこう だい ひ ょ う し ゃ か い か さく ひん てん し ゅ っ ぴ ん
学校代表になると、社会科作品展に出品されます。



し ゃ か い か じ ゅ う けん き ゅ う す す か た
《社会科自由研究の進め方》

ま
お待ちしています!



1. 『きっかけ』をさがそう!

2. テーマを
き
決めよう

3. けいかく
計画を
た
立てよう

4. しら
調べよう

5. まとめ
よう

さく ひん てん ひ ょ う しょう し き だい かい き ょ う い く ない
作品展・表彰式【第36回 教育フェスティバル内】

に ち じ
日 時：令和8年10月24日(土) 10時00分～15時30分
10月25日(日) 10時00分～15時30分

かい じ ょ う ふなばし し ぞ う ご う き ょ う い く
会 場：船橋市総合教育センター
し ゅ さい ふなばし し き ょ う い く い い ん か い
主催 船橋市教育委員会

ふなばし し ぞ う ご う き ょ う い く
船橋市総合教育センター

問合せ：047(423)4910
研究研修係(平日午前9時～午後5時)

令和8年度 第36回船橋市児童生徒社会科作品展 実施要項

1 目的

児童生徒の社会科への興味・関心を高め、思考力・判断力・表現力等を養うため、社会事象に関する調査研究及びその内容を地図や図表、論文にまとめる学習活動の奨励と振興を図る。

2 出品

(1) 募集対象

市立小・中・特別支援学校の児童生徒による作品

(2) 校内審査

出品基準に準じて、複数の職員で丁寧に校内審査を行い、優れた作品と認められたものを、学校代表として出品する。

(3) 出品基準

- ① 社会科学習に基礎をおいた作品で、校内審査によって優れた作品と認められたもの（小学校1・2年生は、生活科学習に基礎をおいた作品）。
- ② 保護者からの作品展示等の同意を得たもの。
※出品カードの提出で、保護者の同意とする。
- ③ 普段の授業や課外活動を基にした発展学習、休業日の自主的研究等による作品。
- ④ 複数の児童生徒による共同作品でも良い。
- ⑤ 作品形態の制限はないが、以下の場合には展示について該当校と協議する。
ア 展示スペースの関係で、大きい作品などは、部分展示となる場合がある。
イ 付属品（実物資料、工作物等）は、作品と共に展示する。保管が困難なものや壊れやすい物等は、現物に替わる方法（写真等）で展示する場合がある。
- ⑥ 生成AIの扱いについては、令和6年12月26日付けの「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用する。ガイドラインが改訂された場合には、その改訂版に準拠する。

(4) 出品数

- ① 各学校からの出品数は、下表のとおりとする。

校種	出品数	備考
小学校	5点以内	小学校1・2年生及び特別支援学級の児童の作品が含まれる場合は、6点を上限とする。
中学校	5点以内	特別支援学級の生徒の作品が含まれる場合は、6点を上限とする。
特別支援学校	高根台校舎 5点以内 金堀校舎 5点以内	小学部と中学部の児童生徒を対象とする。

- ② 上限を超える出品は認めない。また、追加募集は行わない。

- ③ 出品にあたっては、出品カードを提出する。出品カードは原則保護者または児童生徒が記入する。

3 出品手続き

出品手続きに必要な書類は C4th 文書連絡にて、8月中旬以降に送付するので、ファイルをダウンロードして使用する。

4 作品受付（搬入）

(1) 日時 令和8年9月7日(月)の指定時間帯

13時00分～14時30分	小学校 学校番号1～28 中学校 学校番号1～14
15時00分～16時30分	小学校 学校番号29～55 中学校 学校番号15～27 特別支援学校

※科学論文・工夫作品展の搬入と同時に開催いたします。

(2) 場所 総合教育センター 3階廊下（搬入は302研修室、家庭科室）

5 審査会

- (1) 日時 一次審査 令和8年9月10日(木) 午後13時30分から
最終審査 令和8年9月11日(金) 午後13時30分から
- (2) 場所 総合教育センター 3階
- (3) 審査員 市立小・中学校教職員、教育委員会指導課担当指導主事が審査し、以下の賞を決定する。
- (4) 賞 特別賞（市長賞・市議会議長賞・教育長賞）、優秀賞、優良賞
※以上に該当する作品を入賞とし、それ以外の作品を入選とする。
- (5) 結果 入賞者一覧を送付する。

6 表彰式

- (1) 日時等 令和8年度 第36回教育フェスティバル内で実施予定。詳細は後日、通知する。
- (2) 対象 特別賞と優秀賞を受賞した児童生徒
※優良賞及び入選の児童生徒には、学校を通じて賞状を授与する。

7 特別展

- (1) 期間 令和8年10月7日(水)～9日(金)で展示予定
- (2) 会場 船橋市役所1階ロビー
- (3) 時間 9時から17時まで ※初日は11時開始、最終日は16時まで
- (4) 内容 特別賞受賞作品を中心に展示する予定
※展示する作品に関しては、別途、通知する。

8 作品展

令和8年度 第36回教育フェスティバル「社会科作品展」で展示予定

- (1) 期間 令和8年10月24日(土) 10時00分～15時30分
25日(日) 10時00分～15時30分
- (2) 会場 総合教育センター
- (3) 内容 「4 作品受付」で搬入された全作品を展示（原則）

9 作品の返却（搬出）

- (1) 日時 令和8年10月29日(木) 14時00分～16時30分
- (2) 場所 総合教育センター 3階

10 社会科作品集

入賞、入選作品の概要等を掲載し、令和8年度末までに、各学校及び出品児童生徒に配付する。

しゃかい かじ ゆうけんきゅう 社会科自由研究のすすめ方

(れいわ ねんと ばん しょうがっこうていがくねん ちゅうがくねんよう)
(令和8年度版 小 学校低学年・中 学年用)

けんきゅう 研究というと、むずかしいこととおわれがちですが、そんなことはありません。身の回りをよく見て、「なぜ?」「どうして?」とおも じゆうけんきゅう だい いっぱ と思うことが、自由研究の第一歩です。

1 きっかけを探そう

じゆうけんきゅう だい いっぱ 自由研究の第一歩は「きっかけ」です。自分の好きなことや、み ちか さいきんわ だい すこ きょうみ 身近なこと、最近話題になっていることなど、少しでも興味を持ったことから、「なぜ?」「どうして?」と、知りたい気持ちがおお 大きくなっていきます。

さんこう (参考) きっかけ探し(さが)のヒント

(1) いえ なか 家の中にあるもの	(2) つうがくろ み 通学路で見かけるもの
(3) がっこう なら 学校で習ったこと	(4) す 住んでいるまちのこと
(5) ほん し 本やテレビで知ったこと	(6) りょこうさき き 旅行先で気がついたこと

2 テーマを決めよう

いちばんたいせつ 一番大切なことは、テーマを決めることです。なに しら 何について調べ、まとめていくか、ぐたいてき かんが 具体的に 考 えていきます。調べようとしていることについて、さまざま ほうこう み 様々な方向から見えていきましょう。

さんこう (参考) テーマ決め(き)のヒント

(1) すいどう みず 水道の水はどこからくるのかな	(2) かんばん 看板はどんなものがあるのかな
(3) むかし つた 昔 から伝わっているものは何かな	(4) ふなばし しぜんたい 船橋市全体マップをつくろう
(5) ふなばしし がっこうきゅうしょく 船橋市の学校 給 食 について	(6) このまちは何が有名な(なに ゆうめい)のかな

3 計画を立てよう

いろいろ調べてみようと思った人は、学習や旅行など他の予定と調整して、無理なく、満足できる作品に仕上がるよう、前もって計画を立てましょう。

(参考) 計画を立てるヒント

(1) テーマについての本を見つけよう	(2) どうやって調べるか考えよう
(3) どうやってまとめるか考えよう	(4) いつ、何をするか決めよう
(5) 必要な道具を準備しよう	(6) 家の人や先生に相談しよう

4 調べよう

計画で立てた調べ方にそって、調べましょう。

(参考) 現地調査について

(1) 歩く	安全に十分気をつけて、住民の方への迷惑にならないようにしよう
(2) 見る	メモをとったり、写真を撮ったりして記録しよう
(3) 聞く	詳しい方に直接または電話でインタビューしてみよう ※まず、相手の方の予定を確認しましょう 終わったらお礼を伝えよう

(参考) 電話で教えてもらうとき

(1) 聞きたい相手の電話番号を調べる
(2) その方に聞きたい質問を、紙にまとめる
(3) 電話をかける
① 「私は、〇〇小学校 〇年の 〇〇と申します。」
② 「社会科の自由研究をしています。お聞きしたいことがあるのですが、 今のご都合はいかがですか。」 ※相手の都合が良くない時は、他の日や他の時間に電話をかけなおしましょう
③ 「〇〇について調べています。〇〇について教えてください。」 ※教えていただいたことを、紙にメモしよう
④ 「お忙しい中、ありがとうございました。」

5 まとめよう

工夫してまとめることがポイントです。時間をかけて調べてきたことや、考えたことを、はっきりと分かりやすく伝えるようにすることで、優れたまとめになります。

(参考) まとめ方の例

レポート・論文形式	まとめ方(付属品)の例
表紙に、「作品名」「学校名」「学年」「氏名」を書こう <動機> - 調べようと思ったきっかけや理由 <目的> - 何を調べようとしたのか - はっきりさせたいことは何か <調べ方> - どのような方法で調べてきたのか - 工夫したところはどこか - 仮説(結果の予想) <結果> - 調べた結果を文章や表、グラフなどで表す <考察> - 調べた中で、自分が考えたこと - 結果から考えられること - 今後の課題 <感想> - まとめが終わった感想 - 取り組みの反省	- ノート - ファイル(ルーズリーフ) - スケッチブック - 地図 - イラストマップ - 新聞 - 年表 - 紙芝居 - アルバム - 巻物 - かるた - クイズ - 立体地図 - 模型 など

完成した作品は、夏休みが終わったら、担任の先生に提出しましょう！

第36回 船橋市児童生徒社会科作品展(予定)

日時：令和8年10月24日(土) 10時00分～15時30分
25日(日) 10時00分～15時30分

会場：船橋市総合教育センター

6 ほごしや みなさま 保護者の皆様へ

お子様やご家族にとりまして、実り多き自由研究となりますよう、いくつか留意していただきたい点をお伝えいたします。

船橋市児童生徒社会科作品展には、校内審査によって特に優れた作品と認められたものが、学校代表として出品され展示されます。

出品カード（見本参照）の提出により、保護者の同意といたします。出品カードは、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。

市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。

作品は、社会科学習に基礎をおいたもの（小学校1・2年生は、生活科学習に基礎をおいたもの）で、普段の授業や課外活動を基にした発展学習、休業日の自主的研究等で作られたものとします。複数の児童生徒による共同作品でも構いません。作品形態の制限はありません。ただし、サイズの大きいものは、展示会場の関係で部分展示等の対応をさせていただく場合もあります。また、電子ファイルや映像等による作品、実物資料等で壊れやすいもの、保管が困難なもの等は、現物に替わる方法（写真等）を検討させていただきます。

生成AIの扱いについては、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。ガイドラインが改訂された場合は、その改訂版に準拠してください。

研究を進めるにあたり、家の外での活動もあるかと思います。事故等を防ぐため、調査活動中におけるお子様への安全配慮をお願いしますとともに、夏季休業中の活動になりますので、体調にも十分お気をつけください。

お問合せ先 船橋市総合教育センター 研究研修係
047（423）4910 平日9時～17時



社会科自由研究のすすめ方

(令和8年度版) 小学校高学年・中学生用)

第36回 船橋市児童生徒社会科作品展(予定)
日時: 令和8年10月24日(土)・25日(日)
会場: 船橋市総合教育センター

目指せ! 社会科作品展

1 きっかけを探そう

自由研究の第一歩は「きっかけ」です。自分の好きなことや、身近なこと、最近話題になっていることなど、少しでも興味を持ったことから、「なぜ?」「どうして?」と、知りたい気持ちが大きくなっていきます。

(参考)「オリンピックはどのように始まったのだろうか?」

2 テーマを決めよう

自由研究をすすめる上で、一番大切なことが、テーマの決定です。何について調べ、まとめていくか、具体的に考えていきます。調べようとしていることについて、様々な方向から切り口を見つけてみましょう。

(参考) 5W1Hで切り口を見つける

「オリンピックは・・・」

- ① who (誰が) 「**誰が**でるの?」
- ② what (何を) 「競技は**何を**するの?」
- ③ when (いつ) 「**いつ**から始まったの?」
- ④ where (どこで) 「**どこで**行われたの?」
- ⑤ why (どんな目的で) 「オリンピックの**目的**は?」
- ⑥ how (どのように) 「**どのように**行われるの?」

3 計画を立てよう

何事も計画が肝心です。興味や関心がある人は学習や旅行など他の予定と調整して、無理なく、満足できる作品に仕上がるよう、前もって計画を立てましょう。

(参考) 計画を立てるのに必要なこと

- ① テーマに関する本などを調べる
- ② 調べ方(本、現地調査、インタビューなど)を考える
- ③ まとめ方(レポート、新聞、模型など)を決める
- ④ スケジュール(調査する日、まとめる日など)を立てる
- ⑤ 必要な道具(スケッチブック、模造紙など)を準備する

4 調べよう

計画で立てた調べ方に沿って、調べましょう。

(参考) 現地調査について

- ① 歩く: 安全に十分気をつけて、住民の方への迷惑にならない
- ② 見る: メモや写真などで記録する
- ③ 聞く: 教えていただける人を探し、直接か電話などで聞く

※事前に相手の予定を確認しましょう。お礼を忘れずに。

5 まとめよう

工夫してまとめることがポイントです。時間をかけて調べたことや考えたことをはっきりと分かりやすく伝えるようにすることで、優れたまとめになります。

(参考) まとめ方の例

レポート・論文形式	まとめ方（付属品）の例
<u>丁寧に、分かりやすく工夫をしてまとめよう</u> <u>表紙に、「作品名」「学校名」「学年」「氏名」を書こう</u> ＜動 機＞ ・調べようと思ったきっかけや理由 ＜目 的＞ ・何を調べようとしたのか ・はっきりさせたいことは何か ＜調べ方＞ ・どのような方法で調べてきたのか ・工夫したところはどこか ・仮説（結果の予想） ＜結 果＞ ・調べた結果を文章や表、グラフなどで表す ＜考 察＞ ・調べた中で、自分が考えたこと ・結果から考えられること ・今後の課題 ＜感 想＞ ・まとめが終わった感想 ・取り組みの反省	・ノート ・ファイル（ルーズリーフ） ・スケッチブック ・地図 ・イラストマップ ・新聞 ・年表 ・紙芝居 ・アルバム ・巻物 ・かるた ・クイズ ・立体地図 ・模型 など

6 保護者の皆様へ

お子様やご家族にとりまして、実り多き自由研究となりますよう、いくつか留意していただきたい点をお伝えいたします。

船橋市児童生徒社会科作品展には、校内審査によって特に優れた作品と認められたものが、学校代表として出品され展示されます。

出品カード(見本参照)の提出により、保護者の同意といたします。出品カードは、原則保護者または児童生徒が記入するものとします。作品展に出品が決まった児童生徒に9月初旬に学校から配付します。

市の作品展に出品が決まった場合、搬出日まで作品は返却できませんので、事前に概要や作品のタイトル等を保護者保管用に記録しておいていただくと、記入の間違いがなくなりますので、ぜひご活用ください。

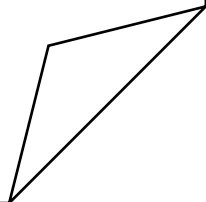
作品は、社会科学習に基礎をおいたもの(小学校1・2年生は、生活科学習に基礎をおいたもの)で、普段の授業や課外活動を基にした発展学習、休業日の自主的研究等で作られたものとします。複数の児童生徒による共同作品でも構いません。作品形態の制限はありません。ただし、サイズの大きいものは、展示会場の関係で部分展示等の対応をさせていただく場合もあります。また、電子ファイルや映像等による作品、実物資料等で壊れやすいもの、保管が困難なもの等は、現物に替わる方法(写真等)を検討させていただきます。

生成AIの扱いについて、文部科学省が策定している「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」に準拠して使用してください。ガイドラインが改訂された場合は、その改訂版に準拠してください。

研究を進めるにあたり、家の外での活動もあるかと思います。事故等を防ぐため、調査活動中におけるお子様への安全配慮をお願いしますとともに、夏季休業中の活動になりますので、体調にも十分お気をつけください。

お問合せ先 船橋市総合教育センター研究研修係

047(423)4910 平日9時～17時



社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	

社会科作品 出品カード	
作品名	
学校名	船橋市立
学 年	第 学年
ふりがな	
氏 名	
担当教員名	
証明 本人の作品であることを証明する。 校長氏名	
作品の概要	